

STATEMENT

好きだからこそ、変えてゆく。

私たちは、バドミントンのすべてが大好きです。
このスポーツは、簡単に始められて、多くの場所でプレーでき、
レベルに応じて競技としてもレクリエーションとしても楽しめ、長く続けられます。
仲間が出来ることも、良いですね。

でも、特にラケットのことを考えると、現在売られている多くのラケットは、
なぜ、コストの制限で妥協して作るのか？なぜ、硬すぎるシャフトばかり作るのか？
なぜ、価格を下げることに挑戦しないのか？などなど、
私たちが考える理想とは、ちょっと違ってきます。
そこで私たちは、これまでなかった理想を追求することにしました。

- ◎本当の技術を — 妥協なく素材やノウハウにこだわり、先端技術の詰まったラケットにします。
- ◎本当の性能を — それぞれのプレイスタイルに向いているラケットにします。
- ◎本当の価格を — 広告や流通の不要部分をカットして、性能に見合ったラケットにします。

私たちは、このバドミントンラケットに「LESS(⇒)MTO (レスモ)」という名前を付けました。
由来は、「Less is More」。
少ないものは、豊かであるという考え方で、無駄をなくし必要なものだけで構成し、
より優れたものを追求するという姿勢を表現したものです。

このラケットが、あなたのバドミントンライフを変え、
毎日を変える役に立てればと願っています。

LESS(⇒)MTO



大会エントリーサービス“Minton”より衣装提供

MISSION

日本が誇るカーボン技術をバドミントンに活かし、
働く人に、心と体の健康を。

私たちコンポジットテクノは、これまでカーボン素材を活かす最先端の技術を、
ゴルフクラブのシャフト製品に反映させ、高い評価を得てきました。
そして、その信頼の技術をさらに活かすために選んだスポーツが、バドミントンです。

しかしそれは、ただのビジネス的な計算だけで選んだわけではありません。
私たちは自分たちの技術をスポーツに、それも、より多くの人を楽しめる
バドミントンに活かすことで、人々の心と体の健康に役立ちたいと考えています。

人が健やかに生きていくために、スポーツはとても大きな役割を持っています。
スポーツが人々の生き方にもたらす数々の素晴らしさは、もはや言うまでもありませんが、
現代は、特に成人してから運動の機会が減る状況にあります。

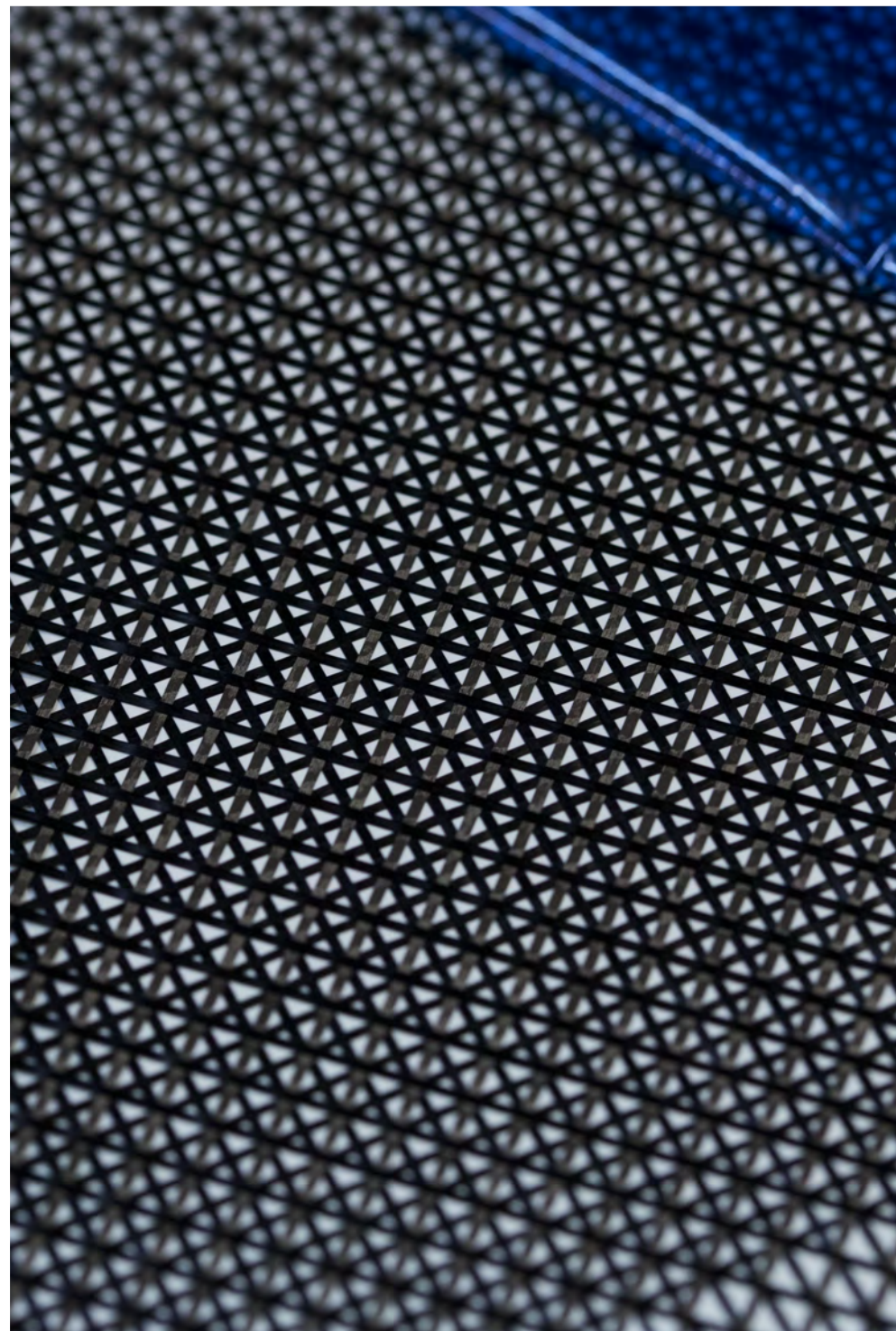
その要因はいくつもあるでしょうが、私たちが選んだ課題解決への道のひとつが、
バドミントンというあらゆる人を楽しめるスポーツのラケットを、
満足できる性能と、リーズナブルな価格で提供することだったのです。

それも、例えば学校の部活でバドミントンを経験した人々が、
もう一度コートに帰ってくる後押しになるように、
また、これからの自分のために運動が必要だと感じた人が、始めやすいスポーツとして
バドミントンを選びやすくなるように、ラケットをつくっていかうと考えました。

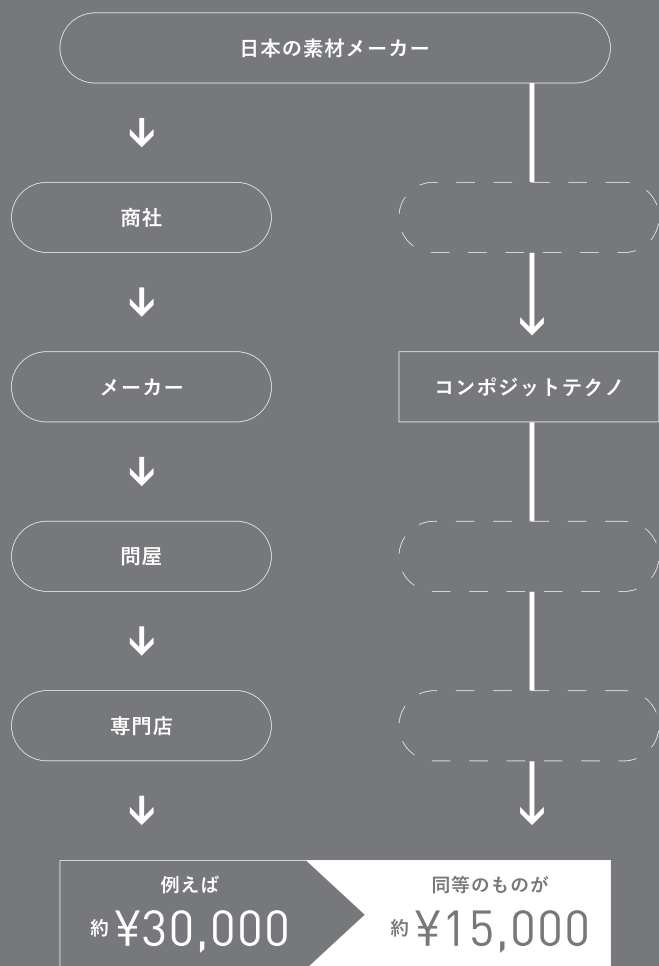
私たちの会社には、大手ラケットメーカー出身の技術者や、商品企画担当がいます。
そして、日本のシャフト工場を持ち、さまざまな検査機器を導入して、
他社スペックも研究した上で精度の高いシャフトをつくってラケットに採用しています。

それを、プレイヤーの手に渡るまでの過程や、プロモーション費用などを見直し、
これまでにない価格でお届けできるようにしています。

私たちのカーボンシャフトの技術が、より多くの人々の心と体の健康に役立つこと。
それが、私たちの使命だと思います。



コンポジットテクノの流通モデル



中間流通をカットし、最先端の日本製素材を使用しながら
リーズナブルな価格を実現

VISION

私たちのプロジェクトは、始まったばかり。
これからバドミントンをもっと、
みんなのスポーツにします。

私たちの最初のラケットは、もちろん自信作で、多くのプレイヤーにご満足いただけるはずですが、
でも私たちは、もっとキメ細かなニーズにも応えていくようなブランドを目指しています。

例えば、さらにパワーの小さな女性に向いているラケットとか、
ハイレベルの社会人プレイヤーがスキルアップを目指す時に使いやすいラケットとか、
カスタムオーダーに対応するとか、そのような事を考えています。

また素材や技術も、最適なものを追求し続け、例えばこれまでなら
コスト的に採用できないような高機能素材を使ったり、
より、丁寧で品質の高いモノづくりができる日本の素材や工場にこだわって、
ラケット開発を続けていきます。

そして、プレイヤーの皆さんの手に届けやすくするために、流通の仕組みを変え、
インターネットでの販売などを駆使して皆さんとより密接につながり、
作る側と使う側の関係を変え、気持ち的にも、価格的にも、
ご満足いただけるようにしていきます。

CONCEPT

得意なショットを、
もっと活かすために。

例えば、強いスマッシュが決まりやすいとか、プッシュが上手とか、フェイントやネット際の駆け引きなら負けないなどなど、人によって得意なショットは違います。

そこで私たちは、プレイヤーの特性ごとに大きく3つに分け、「パワー」「スピード」「コントロール」というタイプごとに最適な設計をしたラケットを用意しています。

そして大事なのは、そのラケットが、自分の身体能力に合っているかということです。例えば、プロのようなトレーニングをしている人に適したラケットも普通にありますが、でもそのようなラケットを一般の方が使うと、それは、オーバースペックになってしまいます。

私たちのラケットは、バドミントンを楽しめる人々のために、それぞれのショットがもっと活きるような設定をしています。

これからも私たちは挑戦を続け、さらにプレイヤーそれぞれに細やかに対応できるラケットづくりを目指していきます。





CONCEPT

素材と技術で、どこにも負けない品質を。

私たちが大事にしたのは、ほかにはない素材とシャフトの機能にこだわったものにするのでした。そのポイントとしてあげられるのは、

1. 細いテープ状のカーボン繊維を、縦・横・両斜めに積層した“4軸組布”^{クワドラ} **QUADRA** クワドラ”(コンボジットテクノ大分工場製)を独自素材として使用した捻じれに強いシャフト。
2. 超高弾性カーボン“YSH-60A”(日本グラファイトファイバー株式会社製)によるTジョイント部の補強と打感の向上。
3. ラケットフレームにはカーボンシート“トレカ®”(東レ株式会社製)を使用。またシャフト部にはトレカ®において最先端の微細なポリマー分散技術で飛躍的に耐衝撃性を高めた“ナノアロイ®”を採用。
*「トレカ®」は、東レ(株)の高性能炭素繊維の登録商標です。 *「ナノアロイ®」は東レ(株)の登録商標です。
4. 独自の特殊工法によるキックポイントの変更。

これらの素材は、世界中で高い評価を得ている日本の先端カーボン技術の粋を集めたもので、その素材を、高度な加工技術で最適に組み合わせることにより、私たちのラケットは、“適度なしなり”と“捻じれにくさ”の両立と、ソリッドな打感を実現しています。

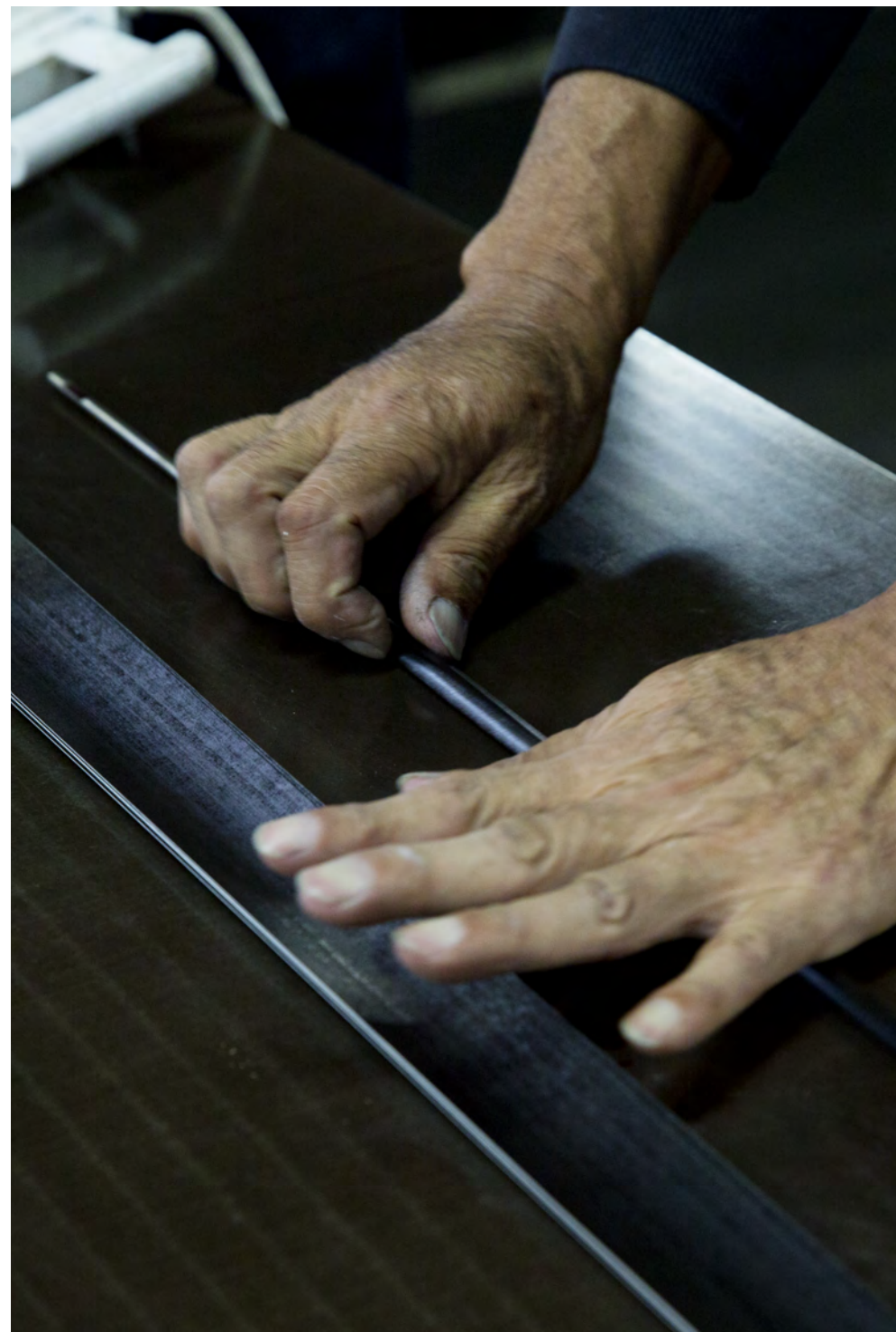
FACTORY

コンジットテクノでは、
クオリティのために、
シャフトのカーボン線を1本ずつ、
熟練の職人が手で巻いています。

ラケット工場というと、量産体制で
次々と自動的にラケットが生産されていく様子を
思い浮かべる方も多いと思われます。
しかし、コンジットテクノのラケットづくりは、
シャフトを1本ずつついでに、
ほとんどの工程を手作業で生み出しています。

それは、手でシャトルを打つときの感覚を大事にする
ラケットの微妙な品質について、
材料から製品になるまでの工程のすべてを管理し、
間違いなく最高のシャフトに
仕上げるために必要だからその作業です。

そこには、カーボン素材を自在に組み合わせて、
弾性率、強度、バランス、フィーリングなどの要素を、
求められるレベル以上に上げていく
ノウハウが詰まっています。







FACTORY



01. カーボンプリプレグ(炭素繊維に樹脂を含ませたシート状のものは常温でも硬化が始まるため、冷蔵室・冷凍庫に保管されています)。



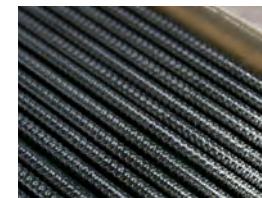
02. さまざまな繊維方向のカーボンプリプレグを、仕様に基づいて圧着します。



03. その圧着されたプリプレグを芯棒に巻き付けます。この巻付けは、カーボンシートが撥ねないように専用の機械で行ないます。



04. 繊維方向が0°のカーボンに関してはその上に、カーボン繊維が直線に配されたシートを手で、燃れないように丁寧に巻き付けます。



05. 次にその最外層に4軸組布を巻き付け、捻じれに強くします。



06. その外側をポリプロピレンのフィルムで覆い、シャフトの形状に整えます。



07. 高熱でカーボンを硬化させ、芯棒を抜きます。



08. 数回に分けて1/100ミリ単位で研磨して、シャフトとして完成させます。



09. 最終製品となった後、特性を十分に活かしているか、完成したラケットの状態でも、シャフトの剛性を振動計でチェックします。

ADVICE

あなたに本当に相応しいラケットは、どう選べばよいのか？
ちょっとアドバイスをします。

ADVICE 01 まず、一流ブランドの高価なラケットが、
誰にでも向いている最高のラケットと考えるのは、間違いです。
そういったラケットは、凄まじいトレーニングを積んだトッププロが
30ポンドものテンションでガットを張って使うためのものです。
ある程度は鍛えているプレイヤーでも、その状態のラケットだと、
シャトルを飛ばすことやコントロールするのは、難しいでしょう。

ADVICE 02 経験者も初心者も含めて、多くの方は、
シャフトが硬すぎるラケットを選んでいると思います。
大事なことは、自分のスイングスピードや、プレイスタイルに合うことで、
もっと柔らかいシャフトを選ぶことを心がけてください。

ADVICE 03 柔らかいシャフトだとラケット面がブレてしまうので、
コントロールが狂うと言われがちですが、実際は、面のブレは、
“捻じれやすさ”と“シャフトの戻りが遅いこと”が原因です。
確かに、ただ柔らかいだけのラケットに捻じれやすいものがあるのは
事実ですが、きちんと、“捻じれにくさ”と“戻りの速いシャフト”の
両立を図ったものを選びましょう。

だからこそプレイヤーは、カーボンのメリットを活かしきる高い技術で作られたラケット
の中から、自分の身体の特性や、得意なショットに合ったラケットを使うべきなのです。





大会エントリーサービス“Minton”より衣装提供

VOICE

LESMOのラケットを、実際のプレイヤーの皆さんに試していただきました。

完成したばかりのLESMOを持って、クラブの練習が行われている都内某体育館へ。試打をお願いしたプレイヤーは、中学生や高校生の頃から始め、社会人になってもバドミントンを楽しみ続けている、経験豊富な方々です。

パワープレイヤー向け：CONCEPT “P”

シャトルが乗ってから離れるまで、良い感覚で打てた。しなりのバランスも良かった。レベルの割に価格が安いので、ブランドを気にしない自分には、十分選択肢に入る。

スピードプレイヤー向け：CONCEPT “S”

当たった時の抜けが良い。ヘッドライトでもしっかりした打感でフレームの重さは感じたいので、それも良かった。振った時にラケットに負けない感覚が自分には大事。派手なデザインが苦手なので、落ち着いたデザインも良い。

コントロールプレイヤー向け：CONCEPT “C”

左右の打ち分けがしやすかった。クリアする時に軽いチカラで飛んでくれた。ネット前で安定感があって良かった。女性用には、もう少し色使いがあった方が嬉しい。

皆さん、共通の感想としては、「バランスが良い」「振り抜きが良い」というもので、我々のラケットづくりのポイントがちゃんと反映された、嬉しいコメントをいただきました。



バドミントンの先にある、幸福。

LESMOは、あなたのバドミントンライフを、
もっと強くて、もっと楽しくて、もっと安心できるものにしていきたいと思っています。

頑張っ、楽しんで、またやろう。

そんなバドミントンは、
きっとあなたの心や体を、今よりもっと健やかにしていくことでしょう。

だからこそ私たちは、そんなバドミントンライフのために、
もっともっと頑張っ、良いラケットをつくり続けます。